多施設用

研究実施についてのお知らせ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成30年　5月　1日

【研究課題名】

　頭頸部悪性腫瘍全国登録事業について

【研究期間】

研究倫理審査委員会承認後～2021年12月31日

【研究対象】

頭頸部がん(口腔、喉頭、咽頭(上・中・下)、鼻・副鼻腔、唾液腺のがん)の患者さんで、2011年1月1日から2020年12月31日までの期間中に、当院で頭頸部がんの治療を受けた方

【研究目的・意義】

頭頸部に障害が起きるとQOL(クオリティーオブライフ、生活の質)に影響するため、がんを治すための根治性とQOLとのバランスを保った治療が必要です。また、顔面の形態の維持や表情の形成を行うのも頭頸部であり整容的な配慮も欠かせません。頭頸部がんは、胃がん、大腸がん、肺がん、など他のがんに比べて発生頻度は少なく、全てのがんの5%程度(国立がんセンターがん対策情報センターによる2002年地域がん登録による推計値)と考えられています。全体数は少ないことに加えて、鼻、副鼻腔、耳下腺、舌、喉頭、咽頭など種類が非常に多く、発生原因や治療法、予後が異なるのが特徴です。

そこで、日本の頭頸部がんの状況を把握・理解し、患者さんへの治療の際に参考となるような情報を収集するために研究を行います。

【研究方法】

　　この研究で利用させていただく情報は、厳重に管理された日本頭頸部癌学会のデータベースヘ登録されます。日本頭頸部癌学会では、全国の患者さんの情報を集めた上で、疾患ごとの患者数、治療内容、生存率などの項目ごとに集計します。集計の結果は、年に1回、9月に発行される日本頭頸部癌学会誌Supplementにて報告されます。また、学会報告や学術雑誌、日本頭頸部癌学会のホームページ等などで公に発表されることもあります。沖縄県立中部病院では日本頭頸部癌学会と全国の医療機関と協同してこの研究を行っています。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

　この研究では患者さんのカルテの診療I隋報を利用させていただきます。利用させていただく診療情報は次のようなものです。

識別情報(生年月日、性別、初診年月日)、既往歴(喫煙、飲酒、頸部照射歴)、

原発部位、病理診断、治療前診断情報、治療法、予後情報など

【外部への試料・情報の提供】

　 日本頭頸部癌学会のデータベースヘ登録

【個人情報の取扱い】

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることもありますが、その際も患者さんの個人情報が公表表されることはありません。

【研究組織】

本研究の参加医療機関は日本頭頸部癌学会会員が所属する全施設です。参加施設の最新情報は、日本頭頸部癌学会のホームページ(http:://www.jshnc.umin.ne.jp/)で確認することができます。

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　診療科名：耳鼻咽喉・頭頸部外科　担当者名：須藤　敏

沖縄県うるま市宮里281番地

TEL：098-973-4111 （代表）